

(数 学) 科 (数 学 I) 学 習 指 導 案					
学 級	建築科 1年	教 室	2 2 2	指 導 者	
単 元	2章 集合と論証		教科書	新編 数学 I (東京書籍)	
指 導 目 標	1 集合に関する概念・用語・記号を理解させ、集合の関係を図で表すことができるようにさせる。 2 集合の包含関係と関連づけて、必要条件、十分条件について理解させる。 3 対偶を利用した証明や背理法を学び、論理的な思考力を育てる。		指 導 計 画	1節 集合 …… 3時間 (本時はその2時間目) 2節 命題と論証 1 命題と条件 …… 2時間 2 論証 …… 3時間	

本時の指導

主 題	集合					
前時の課題	教科書45ページの間2、46ページの間4を解いてくる。					
目 標	1 集合に関する記号の意味を理解させる。 2 集合に関する記号を適切に使うことができるようにさせる。 3 集合の要素を求めることができるようにさせる。					
指 導 程 序	学 習 活 動	時間	指導上の留意事項	評価の方法・規準、資料等		
	導 入	1 課題により、前時の学習内容を確認する。	5分	・課題の取り組み状況を確認する。	【評価規準】 ・集合の表し方や共通部分と和集合について理解している。〔知識・理解〕	
		2 本時の目標を確認する。	2分	・本時の学習内容を示す。	【評価方法】課題	
	展 開	1 空集合について知る。	5分	・空集合と部分集合の関係を確認させる。	【評価規準】 ・空集合の意味を理解している。 〔知識・理解〕	
		2 問5を解く。	5分		【評価方法】観察	
		3 補集合について知る。	5分	・補集合の意味を、ベン図を利用して理解させる。	【評価規準】 ・補集合の意味を、ベン図を利用して理解することができる。 〔数学的な見方や考え方〕	
過 開	4 学習プリントに集合がベン図のどの部分を表すかを図示する。	15分	・それぞれの集合がベン図のどの部分を表すのかを考えて求めさせる。	【評価方法】学習プリント 【評価規準】 ・様々な集合がベン図のどの部分を表すかを図示することができる。 〔数学的な技能〕		
	5 様々な集合について、その要素を求める。	10分		【評価方法】学習プリント 【評価規準】 ・これまで学習してきたことを組み合わせで解くことができる。 〔数学的な技能〕		
整 理	1 本時のまとめをする。 2 次時の予告をする。	3分	・本時の要点を確認させる。 ・学習プリントを回収する。	【評価規準】 ・本時の内容を理解できているか。 〔知識・理解〕 【評価方法】後日小テスト		
備 考	生徒数 40 名					